2 6	お名前	性別	満年齢	終戦時の年齢	現住所
	牧田が大	男 性	83歳	18歳	小 畑

- ① 8月15日は、どこでどんなことをしていましたか。 自分の家にいました。
- ② 終戦のことを、どこで、どのように聞かれましたか。 ラジオで聞きました。
- ③ 敗戦を知らされた時の気持ちやその時の様子 何もかも終わってしまったと思いました。
- ④ 体験の中で、子どもたちに語り伝えておきたいこと 「妹が海軍工廠で…」

昭和20年8月7日,豊川海軍工廠が爆撃され,2, 500人以上の人が亡くなりました。その中の一人に、 妹の和子がいます。



妹は八名青年学校を卒業すると,海軍工廠の総務部 に勤めるようになりました。当時、父は工廠で守衛をしており、弟も養成工として 働いていました。弟は、門外の寮にいて助かりました。妹は防空壕にいたのです が、爆風でやられたようです。父親は妹が避難する防空壕を知っており、妹を見つ けました。父は、変わり果てた和子の髪の毛と防空ずきんをだけを持ち帰りました。 亡きがらは、千両の山中に穴を掘り、大ぜいの遺体とともに埋葬されました。

真夏のことです。死体はすぐ腐乱し、悪臭がひどく、ゴミのように片づけられ るしかありませんでした。それから1週間で終戦でした。もう少し早ければ、妹も 助かったことでしょうに。楽しい青春を過ごすことなく16歳で亡くなった和子が かわいそうでなりません。力が抜けて、しばらくは何もする気が起きませんでした。

今は, 豊川稲荷の 横に立派な慰霊碑が 建立され,毎年8月 7日には大ぜいの人 がお参りに来ます。 私もこの日に毎年お 参りしています。

戦争の愚かさを二 度とくり返さないこ とを切に祈ります。



(写真提供:桜ヶ丘ミュージアム)

空襲後の正門付近

動、別にB24一機は同午前一時 また 82 一機は七日午前 9時で 別にB29一機は午後九時半と 一時間にわたり飛 は合回のP1來から

大変な被害があったにもかかわらず、やはり記事は小さく、攻撃があったことだけで、被害状況はまったく報道されていません。同じ日の中部日本新聞(中日新聞)も、豊川海軍工廠空爆の関係記事は、次の文だけでした。

「戦爆百機 豊川爆撃」

「7日午前9時半頃より同11時頃までの間において、敵大型を主とする戦 爆連合約百機は、志摩半島南岸付近から侵入し、豊川付近を爆弾攻撃の後、 浜名湖、御前崎の間より南方海上に脱却した。これがため、豊川付近に若干の被害があった模様で、目下調査中。」 えていません。う表現です。新聞は全く真実を伝中部日本新聞は、若干の被害とい